

データ・シート：FI-500 FiberInspector™ Micro 光ファイバー端面検査スコープ（PortBright™ 照明付き）。

データ・シート：FI-500 FiberInspector™ Micro 光ファイバー端面検査スコープ（PortBright™ 照明付き）。

光ファイバー端面の汚れは、シングルモードおよびマルチモードの光ファイバー・システムの問題の主な原因となっています。

FI-500 FiberInspector™ Micro を使用すると、暗い場所やケーブルが密集した場所でも光ファイバー端面の検査を簡単に行えます。

使用は非常に簡単です。

ケーブルを FI-500 に差し込み、AF ボタンにタッチするだけです。わずか数秒で光ファイバー端面が鮮明にはつきりと表示されます。アクセスの困難な場所で作業、すなわちプローブを静止できなく画像がぶれる場合は、一時停止ボタンを押すと画像を固定できます。



トラブルシューティングに最適

今日、ファイバー・パッチ・パネルは高密度化されたことで、検査が難しくなっています。大半のデータ・センターや配線クローゼットは照明の届かない暗い環境下にあり、そのような場所でテストするケーブルやポートを見分けることは困難です。

FI-500 は、検査プロセスを簡素化するための設計が施されています。内蔵フラッシュライト PortBright は、正しいポートやケーブルを見つけることを容易にしてくれます。小型のプローブは、狭い場所でも使用でき、操作が簡単な押しボタン・コントロールを特長としています。オート・フォーカスにより端面の鮮明な画像を 1 秒以下で確認できるほか、一時停止ボタンを使用することで、320 x 240 の鮮明な画像を固定して、さらに詳細な検査を行うことができます。

FI-500 FiberInspector Micro は、手動スコープと完全自動検査スコープの間を埋める端面検査スコープです。FI-500 は、手動検査スコープの使いやすさと実用性を提供するだけでなく、トラブルシューティングと検査時間を短縮する高度な機能も備えています。

手動光ファイバー端面検査スコープは簡単に使用できますが、パッチ・パネルや、光ファイバーが密集する場所では効果的に機能しません。片目をつむっての作業は、特に暗い部屋では不都合で困難です。

完全自動検査スコープは、ファイバー接続のクリーンさを解析・評価します。これは多くのアプリケーションで重要ですが、簡単な基本的なトラブルシューティングには分析は通常必要ありません。



重要な利点	代表的な手動スコープ	FI-500 FiberInspector Micro	代表的な分析スコープ
小さなポートまたは暗いポートを照明		✓	
安定した画像をすばやく提供するオート・フォーカス*		✓	モデル依存
コンパクト設計のため狭いスペースでの使用が可能		✓	モデル依存
パッチ・コードおよびバルクヘッド・コネクタで使用可能		✓	✓
ほとんどのコネクタをサポートする各種チップ		✓	✓
キャプチャとズームで小さい粒子を表示		✓	✓
端面の分析によって汚れを強調			✓
画像ストレージ			✓
PC またはクラウドへのデータ転送			✓
耐久性のあるデジタル設計		✓	✓
相対的成本	低	中規模	高

APC (Angled Physical Contact) 用チップとコネクタの位置が合っていない場合は、コネクタまたはプローブを回転させて、オート・フォーカス、またはマニュアル・フォーカスを繰り返す必要があります。

光ファイバー端面を素早く簡単に表示



オーダー情報

クリーンな光ファイバー端面を表示する FI-500



汚れた光ファイバー端面を表示する FI-500

FI-500 を使用すると、光ファイバー・パッチ・コードとバルクヘッド・コネクタを詳細に確認できます。



1. ネジ留め式のプローブ・チップは、ほとんどの種類のコネクタをサポートしています。
 - FI-500 には 4 UPC 用チップ（SC、LC、1.25 mm、および 2.50 mm）が含まれます。
 - オプションの APC 用チップ・キットには 4 APC 用チップ（SC、LC、1.25 mm、および 2.50 mm）が含まれます。その他のプローブ・チップもご利用いただけます。
2. 暗い場所や配線の複雑なパネルを照らす内蔵フラッシュライト、PortBright。
3. プローブ本体にある便利なボタンで PortBright のスイッチをオンにします。
4. 一時停止ボタンは、表示をうまく調節できないときに画像を静止させます。
5. 2 秒のオート・フォーカスによって、検査時間が短縮され、もう一方の手を自由に使うことができます。（APC 用チップとコネクタの位置が合っていない場合は、コネクタまたはプローブを回転させて、オート・フォーカス、またはマニュアル・フォーカスを繰り返す必要があります。）
6. ステータス・バーでは、バッテリー残量などの情報を確認できます。自動パワー・オフによりバッテリーの寿命が延長されます。
7. 明るい 320 x 240 のバックライト・ディスプレイ。
8. 1 倍、2 倍、4 倍のズーム設定で倍率 200 倍。

- 丈夫な構造、振動と落下テスト済み（最大 1 メートル）
- コンパクトなプローブ設計により、配線とポートの密集した複雑なパネルにも容易に挿入できます
- プローブは、交換の必要なバッテリーを使用していません。プローブの電源はディスプレイ・ユニットによって供給されます



FI-500

FiberInspector Micro - 4 チップ (1.25 mm、2.50 mm、SC、LC)、ケース、充電式バッテリー、および汎用電源アダプタ付属



FI-525

FI-500 およびクリーニング・キット (NFC-KIT-BOX) と 1.25 mm の綿棒



FTK1375

FI-500 (SimpliFiber Pro Multimode PMLS キット、VisiFault、および 2 FindFibers 付き)



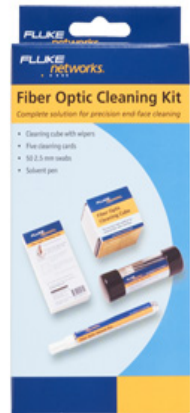
FTK1475

FI-500 (SimpliFiber Pro マルチモードおよびシングルモード PMLS、VisiFault、2 FindFibers、クリーニング・キット (NFC-KIT-BOX Multimode)、および 1.25 mm の綿棒付き)



FI-500TP-APC

4 Angled Physical Contact 用チップ x 4 個 (1.25 mm、2.50 mm、SL、LC)



NFC-KIT-BOX

光ファイバー・クリーニング・キットの内容 - 拭取り用クリーニング・キューブ、クリーニング部分がシールで密閉されたクリーニング・カード (5 枚)、ソルベント・ペン、および 2.5 mm のポート用クリーニング綿棒。



FI-500TP-SCF

SC バルクヘッド光ファイ
バー・コネクタ



FI-500TP-FCF

FC バルクヘッド光ファイ
バー・コネクタ



FI-500TP-STF

ST バルクヘッド光ファイ
バー・コネクタ



FI-500TP-LCF

LC バルクヘッド光ファイ
バー・コネクタ



FI-500TP-U25F

2.5 mm (SC、FC、ST) 光
ファイバー・
パッチ・コード



FI-500TP-U125F

1.25 mm (LC) 光ファイバー・
パッチ・コード



FI-500TP-ASCF

SC APC バルクヘッド光ファイ
バー・コネクタ



FI-500TP-ALCF

LC APC バルクヘッド光ファイ
バー・コネクタ



FI-500TP-A25F

2.5 mm APC (SC、FC、ST)
光ファイバー・パッチ・コード



FI-500TP-A125F

1.25 mm APC (LC) 光ファイ
バー・パッチ・コード



FI-500TP-AFCF

SC APC バルクヘッド光ファイ
バー・コネクタ



FI-500TP-EXTS

拡張 LC バルクヘッド・コネク
タ 46 mm

仕様

一般仕様	
温度範囲 (電源アダプタなし)	動作: 0 °C ~ 50 °C 保管: -30 °C ~ +60 °C
電源アダプタがある場合の温度範囲	動作: 0 °C ~ 40 °C 保管: -20 °C ~ +60 °C
湿度範囲	動作: 0% ~ 95% °C (0 °C ~ +50 °C) H 結露なし 保管: 0% ~ 95% (35 °C ~ 45 °C) RH 結露なし
高度	動作: 4,000 メートル 保管: 12,000 メートル
振動	2 g、5 Hz ~ 500 Hz
衝撃	1 メートルの落下テスト
安全性	IEC 61010-1 第 3 版 IEC 62133

ディスプレイ	
倍率	1x、2x、4x
フレーム/秒	12 以上
バッテリー・タイプ*	充電式 NiMH、2 x 1.2V、2700 mAh
バッテリー使用時間*	3 時間のプローブ連続使用 6 時間のプローブ標準使用
充電時間	最低 4 時間
電源アダプタ	入力: 100 ~ 240 VAC±10%、50/60 Hz 出力: 6 VDC、最大 3 A クラス II
ディスプレイ	3.2 インチ TFT LCD、320 x 240
ソフトウェア・アップグレード	USB ドライブから最新ソフトウェアをインストール可能
入力	USB 2.0、タイプ A
寸法	14.0 cm x 8.0 cm x 3.9 cm (5.5 in x 3.2 in x 1.5 in)
重量	275 g (9.7 オンス)

*Gold Peak GH230AAHC バッテリーを使用してテスト済みです。

プローブ	
倍率	200 倍。ズーム機能には、1 倍、2 倍、および 4 倍の設定があります。
カメラ種類	5 メガピクセル 1/4 インチ CMOS センサー
視野	610 μm x 460 μm
分解能	1 μm
光源	LED、耐用 100,000 時間
端面の照明	同軸の青色 LED
ポートの照明	2 白色 LED
電源	USB インターフェースを介して提供
出力	USB 2.0 インターフェースによるビデオ出力
寸法	4.6 in x 2 in x 0.95 in (117 mm x 51 mm x 23 mm) (長さはアダプター・チップによって異なります)
重量	4.4 oz (125 g) (アダプタ・チップなし)

ファイバーの**検査**とクリーニング

汚れ、ほこり、その他の汚染物質は、光ファイバによる高速データ送信の障害になります。現在のネットワーク・アプリケーションには、より多くの帯域幅が必要とされ、これまでになく**予定損失が厳しくなっています**。したがって、アプリケーションのパフォーマンス問題を避けるために、光ファイバーのすべての接続箇所に汚れがないことを確認する必要があります。

最も多いファイバー障害原因を除去

敷設事業者およびネットワークの所有者に対するフルーク・ネットワークスが委託した**調査**では、ファイバー障害の主な原因は端面の汚れであることが分かりました。ごみや汚れは、**挿入損失**や後方散乱の原因となり、これによって光伝送が阻害され、トランシーバーがうまく機能しません。また、汚れは、コネクタの勘合によって別の端面にも移動することがあるため、接続部の両方の端面を**検査**する必要があります。さらに、汚れたコネクタを接続すると、物理的な接触によって微細な破片が端面間でつぶされて、永久的な破損になることがあります。このため予防手段として、問題が起きたときだけではなく、接続前に必ず**検査**とクリーニングを行ってください。工場で成端されたパッチ・コードやピグテールであっても、保護キャップは端面をクリーンな状態に保つことができなため**端面検査**が必要です。このような障害の原因を避けるためには、バルクヘッドまたは機器のポートに挿入する前に、まず端面を**検査**し、汚れを取り除くことが大切です。

さまざまな**検査**オプション

フルーク・ネットワークスの幅広いソリューションは、多様なコネクタ端面を簡単に**検査**するための最適なツールを提供しています。

ファイバーの検査、 クリーニング、認証	SimpliFiber® Pro テスト・ キット	CertiFiber® Pro OLTS	MultiFiber™ Pro MPO パ ワー・メー ター	VisiFault™ Visual Fault Locator	Fiber QuickMap™ および OneShot™ PRO	FI-500 FiberInspector™ Micro	FI-7000 FiberInspector™ Pro
1つのボタンによる操作				✓	✓	✓	
障害発生箇所の特定				✓	✓		
光ファイバー長					✓		
接続性のチェック	✓	✓	✓	✓	✓		
極性のチェック	✓	✓	✓	✓			
光パワー測定	✓	✓	✓				
エンサークルド・フラックス規格準拠	✓	✓	✓				
デュアル・ファイバー損失試験		✓					
MPO 光ファイバー・テスト			✓				✓
合否結果		✓	✓				✓
光ファイバー・バルクヘッドおよび端面の表示						✓	✓ + MPO
バルクヘッドおよび端面のキャプチャーと解析							✓
PortBright による照明						✓	
オート・フォーカス						✓	